

# 三好春樹の介護実技教室

講義 + 実習

「認知症ケア専門士」の資格更新に必要な単位を1日3単位を取得できます!

介護を基礎から学び  
体感するセミナー



日時 2025年 3月 28日 金  
10:30~15:30

会場 埼玉建産連研修センター  
埼玉県さいたま市南区鹿手袋4-1-7  
JR埼京線・武蔵野線「武蔵浦和」駅下車  
東口(別所方面)より徒歩10分

受講料 6,000円 (当日会場にて承ります)  
(考える杖会員:5,000円)

講師 三好春樹氏



1950年、広島県生まれ。特別養護老人ホームに生活指導員として勤務後、31歳で理学療法士の資格を取得。35歳で独立し「生活とリハビリ研究所」を設立。近年は、生活リハビリ講座を全国各地で主催する傍ら、年間100回以上の講演活動を行っている。著書に『実用介護事典』『完全図解新しい介護』(講談社)、『認知症介護』『関係障害論』『ウンコ・シッコの介護学』(円窓社)など多数。

【実技講習=動きやすい服装でお越しください】

## おもなプログラム

- 人の動作の本質と動作分析  
介助で最も大切なものはパワーではなくバランス力/  
動作分析/立ちあがりの生理的曲線
- イスからの立ち上がりの自立法  
=介助法《基本篇》  
自立を引き出す3条件/正しい手すりの位置/自立を  
引き出す正しい誘導法
- イスからの立ち上がりの自立法  
=介助法《応用篇》  
腰を痛めないための注意点/坐らせるときの注意点/  
浴槽からの出かた
- 寝返りの自立法=介助法《基本篇》  
医療と介護の違い/主体性とは何か/動作分析/寝返  
りの3要素

■寝返りの自立法=介助法《応用篇》  
脳卒中片マヒの場合/下半身マヒの場合/四肢マヒの場合

■起き上がりの自立法=介助法  
動作分析/片肘立ちになるときの脇の下の角度/リバースアクション  
を利用する/起き上がり動作誘導法/脳卒中片マヒの場合/起き上  
がりの半介助法/ベッドが狭い場合の工夫

■床からの立ち上がりの自立法=介助法  
動作分析/老人に困難な姿勢からパターンを探る/正しい床への坐り  
かた/脳卒中片マヒ、床からの立ち上がり/脳卒中片マヒ、正しい床  
への坐りかた

定員  
30名

主催:なるほどケア塾 お申込み先▶▶▶  
TEL 042-306-3771 E-mail info@ensosha.co.jp

FAX 042-306-3772

参加者氏名 (勤務先名)		参加( )名	<input type="checkbox"/> 考える杖 会員	認知症ケア専門士 参加証明書(要・不要)
ご住所	〒 _____			<input type="checkbox"/> 勤務先 <input type="checkbox"/> 自宅
電話番号		FAX番号		
E-mail アドレス				※受付完了メールをお送りします。英数字や記号 などの判別がつくように記入をお願いします